

Child

子育て支援センターだより



1月の行事予定

1月1日(水)～1月3日(金)の期間は休館です。

- 8日(水) **赤ちゃんサロン** 10:00～11:30
※対象は1歳3カ月までの赤ちゃんとその保護者
- 10日(金) **みずき団子作り** 10:30～12:00
申し込みが必要です
- 20日(月) **あそびの教室** 終日
対象児が決まっているため自由来所はできません
- 24日(金) **ひよこ教室** 10:00～14:00
- 27日(月) **子育て応援講演会** 10:00～11:30
会場：元気の泉 講師：前田淳裕氏
申し込みが必要です。託児があります。
※センターの自由来所はできません。

利用案内

- 子育て支援センター
(川崎町11-1) ☎52-3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間
①月～金 8時30分～17時
②土 8時30分～13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

オススメの声

他の利用者との交流や、地元の情報交換ができていいですね。スタッフも育児経験者なので、話しも参考になり心強いです。



高橋 洋子
さん
と
長男の
伊織くん
(栄町)

Health

元気応援だより



高安 愛美 保健師

認知症を予防し 生き生き生活

☑ 地域包括支援センター
☎ 61-1557

地域包括支援センターでは、高齢者の介護、健康、生活に関するさまざまな相談をお受けしています。また、介護が必要な状態にならないための予防活動に取り組んでいます。介護が必要になる要因の一つに、認知症があります。認知症は脳の知的機能が低下して、日常生活に支障をきたす病気です。認知症にはいくつかの種類があり、代表的なものにアルツハイマー型認知症があります。この認知症は少し前の出来事を忘れる、同じ事

を何度も話す、ということが日常的に目立ってきます。治療方法は徐々に進歩していますが、早期の発見と治療、適切な対応が大切です。生活習慣の改善で、認知症の発症を遅らせ予防できる可能性があります。特にバランスの良い食生活・運動習慣・趣味活動が重要です。認知症を予防し、生きがいをもつて生活するために、若いうちからより良い生活習慣を始めましょう。

Books

図書館だより



《市立図書館》

「うまちゃんかけっこならまけないもん！」



きむらゆういち/作 ふくざわゆみこ/絵
ポプラ社/発行
うまちゃんは、かけっこなら誰にも負けません。だから運動会大好き。けど思わぬハプニングでどんだん抜かされて今回は1番になれそうにありません。みんなだったらどうする？

《市立図書館 ☎ 53-4605》

- 開館時間…9時～19時(土日は17時まで)
- 1月の休館日…1(水)～3(金)、6(月)、14(火)、20(月)、27(月)、31(金)
- 津波を伝える 記録と文学…10日(金)～19日(日)まで
- 図書館映画会…11(土)①10時30分②14時30分
- チビッコの部屋…①11(土)②25(土)14時～
- ブックスタート(会場：元気の泉)…16(水)①4～5カ月児10時30分～②6カ月児13時30分～

利用案内

《山形図書館》

「一生使える美しい日本語と敬語」



関根健一/作 PHP 研究所/発行
大人になると誰も教えてくれない「美しい言葉遣い」。美しい言葉はあなたの内面まで輝かせ、大人の品格を作り出してくれます。言葉は人なり。美しく、正しい日本語のレッスンを今日から始めませんか。

MY ★ Life ☎ Kuji

レネー・エストリッジさん



おらほ一劇場に感動

先月、市民おらほ一劇場「闘牛王の憂鬱」を見ました。細かい内容までは理解できませんでしたが、とても楽しく鑑賞できました。

今回の演劇のポイントの一つは「お金や目先の利益にばかりとらわれては、

大切なものを失ってしまう」ということだと感じました。

演劇には、私が担当する学校の生徒も何人か出演していましたが、その生徒たちをはじめ、他の出演者の素晴らしい演技に感動しました。とてもすてきな演劇でした。次回もぜひ見に行きたいです。

「結果は、近畿地方の選手に圧倒されました。試合に臨む姿もアスリートと言う感じで、堂々としている様子が印象的でした」と野場さんは上位の選手の印象を話しました。8月に香川県で行われる全国中学校体育大会陸上競技に出場し、記録を出すことが次の目標と話す野場さん。「今までは記録を伸ばすことに集中してきたので、この冬は大会を意識した練習に取り組みたいです」と話しました。

離れ出すことができた振り返りました。

「バトミントンの部長も務める野場さん。この冬は部活動と県の合宿の両立を目指しています。」

「競技としてスポーツに取り組める期間は限られると思うので、今は全力で挑戦していきたいです。そして競技を通じて、どんなにつらくても継続できる人へと成長していきたいです」と話す野場さん。記録更新と自身の成長を目標に、この冬も練習に臨みます。

つらくても全力で挑戦

ジュニアオリンピック県代表で奮闘

スポーツ通して成長を目指し 全国に挑むアスリート



「全国の大舞台に再び立ち、たくさんの声援を受ける活躍がしたいです。」

そう意気込むのは野場知聡さん。10月25日から27日まで神奈川県で開催された第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会の中学2年女子砲丸投げに県の代表選手として出場。51人中18位、東北勢ではトップの成績を残しました。

初めての全国大会は緊張よりもワクワクしたという野場さん。競技では安定した飛距

再び大舞台に立ちたい

「砲丸投げも、部活も美術も頑張りたい!」と話す野場さん



野場 知聡 さん
(待浜中・2年)

Profile

家族6人暮らし。昔から絵を描くことが好きで、校内にも自作のポスターが掲示されるほどの腕前。好き嫌いはあまりないが、しいて言うならかつ丼が好きとのこと。好きな言葉は「お疲れっ!」。